

中国の長春^{チョウシュン}大学学生が広島中央特別支援学校を訪問
～高等部理療科の生徒とあん摩の実技交流を行います！～

中国の吉林省 長春大学で手技療法（あん摩等）を学んでいる視覚障害のある学生が広島中央特別支援学校を訪問します。

当日は、高等部理療科第2学年の生徒と実技交流会を行い、中国のあん摩と日本のあん摩の技術交流を通じて新しい技術の習得を図るとともに、日本の視覚障害教育の実際を紹介します。

- 日時 5月17日（金） 9：30～15：15
- 場所 広島中央特別支援学校 会議室・臨床実習室等
広島市東区戸坂千足二丁目1番4号
- 内容 9：30～9：55 広島中央特別支援学校の学校紹介
10：00～12：15 高等部理療科第2学年とのあん摩技術交流
13：25～15：15 授業見学 等
- 訪問者 長春大学：学生8名，教職員2名
広島大学：留学生5名，教職員3名

あん摩でつながる
文化交流です。



広島中央特別支援学校キャラクター

「点筆3きょうだい」



平成30年10月に行われた実技交流の様子